

【高校取材授業】 地域企業の魅力を発信する取材がスタート

野菜栽培取材「地元を誇り」

エンジン出前授業で
オイスカ高生が体験

LPガス販売のエンジン
(浜松市中区)が、オイス
カ高校(西区)の生徒たち
への出前授業を行った。地
元の事業所への理解を深め
てもらおうと、三年生十八



宮本純社長の説明に聞き入る生徒たち＝浜松市西区で

人を学校近くの事業者以案
内し、経営者らへの取材体
験をしてもらった。

九月二十八日の授業では
二班に分かれた生徒の一グ
ループが、小松菜などを生
産するじゅんちゃんファームに訪問。ヤマハ製のスピー
ーカーでクラシック音楽を
聴かせながら栽培する様子
などを見学した。

宮本純社長は生徒たち
に、新型コロナウイルス禍
の巣ごもり需要で野菜の需
要が旺盛なほか、ネット販
売を通じた海外展開も進め
ていると説明した。

本田桜子さん(こは)は「浜
松を代表する音楽を取り入
れた野菜栽培をされていて、
地元を誇りに感じた」と話
した。生徒たちは取材内容
を今後、ブログやチラシに
まとめる。(木造康博)

エンジン(株)の社員が講師をしている授業の一貫で、オイスカ高校の生徒が
地元の企業取材しました。

高校生が企業と直接話をする場があることで、仕事について学生が考える
きっかけになると同時に、高校生が地元の企業の魅力を発信することで地
域活性化に繋げることが出来る取り組みです。

随時更新される高校生の取材記事を載せたブログやチラシをぜひご覧くだ
さい！

令和3年(2021年)10月7日(木)

中日新聞掲載

